

「教育祭」合葬の申請を受け付けています

教育祭とは

1934年の室戸台風で亡くなった子どもたちや教職員の死を悼み、1936年、帝国教育会が教育塔を建立し、教育祭が始まりました。

1945年からその事業は日本教職員組合が引き継ぎ、学校等の教育時間中・活動中(通学・通勤途上も含みます)に亡くなられた方、人命救助や不慮の事故で亡くなられた方を合葬しています。日教組は一人ひとりの命を大切にする社会や教育、環境の整備と実現に努めるとともに、二度と同じ事故等が起きないように追悼しています。

詳しくは教育塔ホームページをご参照ください。

<http://www.kyouikutou-jtu.jp>

教育塔は大阪城公園内にあり、毎年10月最終日曜日に教育祭が開催され、今年度の第85回教育祭は10月25日(日)に行われます。岩手の高校、特別支援学校からも合葬されている方々があり、高教組はこれまで毎年献花をおくっています。

合葬の対象者は、乳幼児、児童、生徒、学生、教職員、保護者、校医、教育関係者などで死亡された方で、過去に遡っての申請もお受けしています。

今年度の申請は6月30日までに高教組本部へ連絡ください。申請書等をお送りします。



教員採用模擬試験実施

教員採用試験対策CDを各分会に発送しました

今年度「臨採者のつどい」は新型コロナウイルス感染症対策のため中止しましたが、教員採用模擬試験は自宅受験で現在行っています。また、各分会に、「過去・復元問題収録CD」等を発送しています。臨採者が採用試験に向けて力を発揮できるよう、分会での教員採用試験に向けた環境づくりをしましょう。